

# 平成25年度（2013年度）「大学院研究年報」投稿要領

1. 『大学院研究年報』に投稿できるものは、本学の大学院を担当する教員、大学院在学学生・修了生および研究生です。なお、大学院在学学生・修了生および研究生は、指導教員の承諾を得た方のみ投稿を認めます。
2. 投稿は、未発表のオリジナル原稿（一人一篇）に限るものとします。
3. 原稿は、和文または外国文とし、和文のものは外国文の表題を付け、原則として、和文の要旨（約400字以内）と外国文のSummary（約250語以内）を付け、和文および外国文のキーワードを3～5つつけてください。
4. 原稿の様式は、次のとおりとします。
  - 1) 原稿は、和文・外国文に限らず、ワープロとし、打ち出し・電子媒体の両方提出。
  - 2) 図およびグラフは、写真または白紙に墨書し、挿入箇所を明記してください。また、電子媒体での提出も認めます。なお、掲載許可が必要な場合は、投稿者が自らの責任において、日本における慣行に配慮しつつ、しかるべき手続きを取って提出してください。
  - 3) 「注」および「参考文献」等は、最後に付ける。
  - 4) 原稿様式の細目は、下記のとおりとします。  
※ 提出いただいた原稿において、原稿の細目どおりに作成されていないものについては、大学院研究年報編集委員会にて統一させていただきます。
5. 原稿の作成および枚数については、次の事項に従って作成してください。  
※ 提出票の予定枚数については、注、図表、写真、Summaryを含んだ刷上りの枚数を記入してください。
  - 1) 和文の場合・・・縦・横書 400字詰原稿用紙に換算し60枚以内（注、図表、写真、Summary等含む）。  
【原稿作成時のページ設定】
    - ①横書きの場合・・・ 43文字、37行、1段組（1ページの文字数 1,591文字）
    - ②縦書きの場合・・・ 31文字、22行、2段組（1ページの文字数 1,364文字）
  - 2) 外国文の場合・・・A4判26行（65ストローク、ダブル・スペース）30枚以内（注、図表、写真、Summary等含む）。  
【原稿作成時のページ設定】・・・ 88文字、37行、1段組
  - 3) 上記の字数を超えるものについては、大学院研究年報編集委員会において執筆者と協議の上で、分割掲載または規定枚数内への書き改めを要請することがある。
6. 『大学院研究年報』は、「奈良大学リポジトリ」として研究論文等をインターネット上で保存・公開する予定です。写真等の掲載で不都合が生じる場合は、その旨を申し出てください。
7. 原稿は完全原稿で、校正は誤植の訂正にとどめ、組み替えはできません。
8. 抜刷は、100部までを無料でお渡しします。それ以上の抜刷を必要とする場合は、執筆者の負担とします。原稿提出時に、「大学院研究年報提出票」に必要部数を記入して原稿と一緒に提出してください。
9. 投稿予定者は、7月4日（木）までに「大学院研究年報投稿申込票」に必要事項を記入して申し込んでください。また、原稿は、9月18日（水）まで「大学院研究年報提出票」に必要事項を記入して原稿と一緒に提出。いずれも締切日厳守をお願いします。

## 原稿様式の細目

1. 第1枚目に「表題」、「著者名」、「所属」を記し、和文の場合は、「外国文の表題」、「外国文の著者名」を付ける。
2. 原稿は、「要旨」、「本文」、「注」、「文献」、「Summary」、「図表」および「写真」の順に揃えて提出。
3. 章わけは、縦書きの場合は漢数字（一 二 三 …）とし、横書きの場合はローマ数字（I II III …）とすること。
4. 「注」は原則として通し番号とし、縦書きの場合は、1 2 3 4…。横書きの場合は、1) 2) 3) …とすること。（本文内の指示番号および注の番号もこの形式とする。）
5. ランニングタイトル（各ページ上のタイトル）は、執筆者名を含めて、和文35字以内、外国文12語以内。

\* 「リポジトリ」とは、本学において作成された教育・研究活動成果並びに出版物等を電子的に収集・蓄積・保存し、学内外に電子的手段により無償で発信・提供することをいう。